

穂別小学校 河川防災学習 開催結果

～ 防災・減災に関する知識の取得とマイ・タイムライン作成 ～

児童への実践的かつ専門的な防災教育を通じて、防災・減災に関する意識を向上してもらうとともに、各種災害に対して自らが考えることの大切さに気づいてもらうことを目的とし、座学講習とグループ学習による河川防災学習を実施した。

開催概要

実施場所	むかわ町立穂別小学校（むかわ町穂別114-2）
実施日	令和6年12月18日（水）
実施時間	10:30～12:00
対象学年	第5学年 8名（理科室にて実施）
実施内容	防災講話/防災クイズ/防災情報・防災グッズ見学/ マイ・タイムライン作成
支 援	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部 株式会社開発工営社



むかわ町立穂別小学校

タイムテーブル

実施時間	学習の流れ
1 時間目	開講、内容説明
	防災講話 鵜川流域の概要を説明し、過去の出水の様子（動画）や近年の災害事例、流域治水の取り組み等を紹介。その一環として「マイ・タイムライン作成」の実施をすることを説明。
	防災クイズ 大雨・洪水災害時の準備、避難行動に役立つ知識の学習を○×クイズ形式で実施。
	防災情報の調べ方 「川の防災情報」について操作方法と得られる情報を解説。解説内容をチラシにとりまとめ、学習会後に配布。「逃げなきゃコール」の紹介。 防災グッズ見学 防災グッズ（非常持出品）について実際にグッズを展示、役割を解説。
2 時間目	マイ・タイムライン作成 洪水のような進行型災害に対して「いつ」「誰が」「何をするか」を時系列で整理した防災行動計画（タイムライン）の作成体験を実施。実施後「逃げキッド」を自宅に持ち帰り、改めて家族で作成することで児童と家族の防災意識の普及啓発を目的とする。 ・マイ・タイムライン作成の説明 ・マイ・タイムライン作成（個人作業） ・マイ・タイムライン作成（グループワーク） ・マイ・タイムラインの作成例とポイント解説
	児童からの感想

マイ・タイムライン作成

児童たちに行ってもらったこと

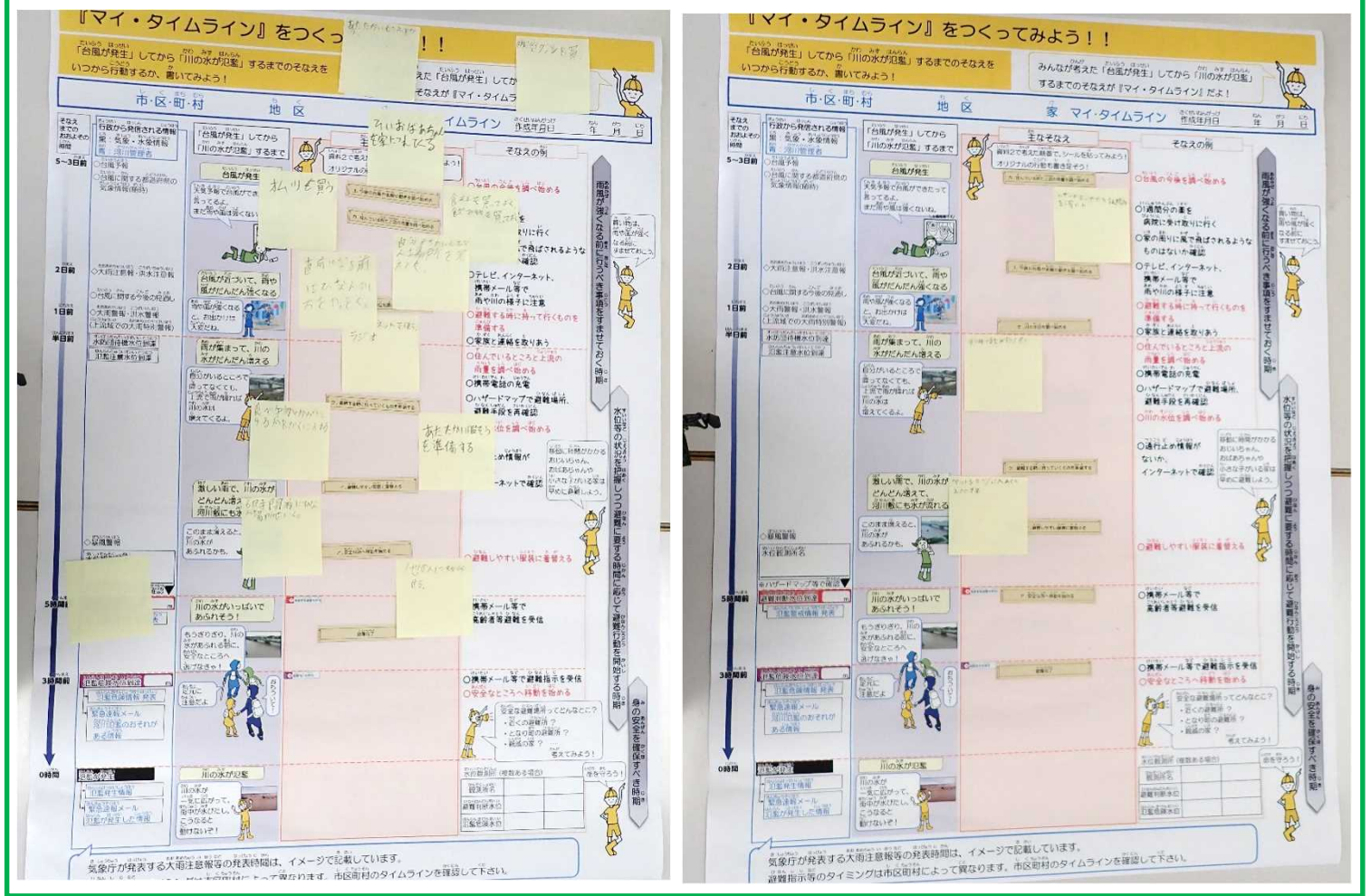
- 「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの時系列の現象を学習。
- 「台風や前線が発生」してから「避難完了」までの避難行動計画（タイムライン）について各自、考える。
- 各自で考えたタイムラインを元にグループで一つの「マイ・タイムライン」を作成。

2 時間目の様子

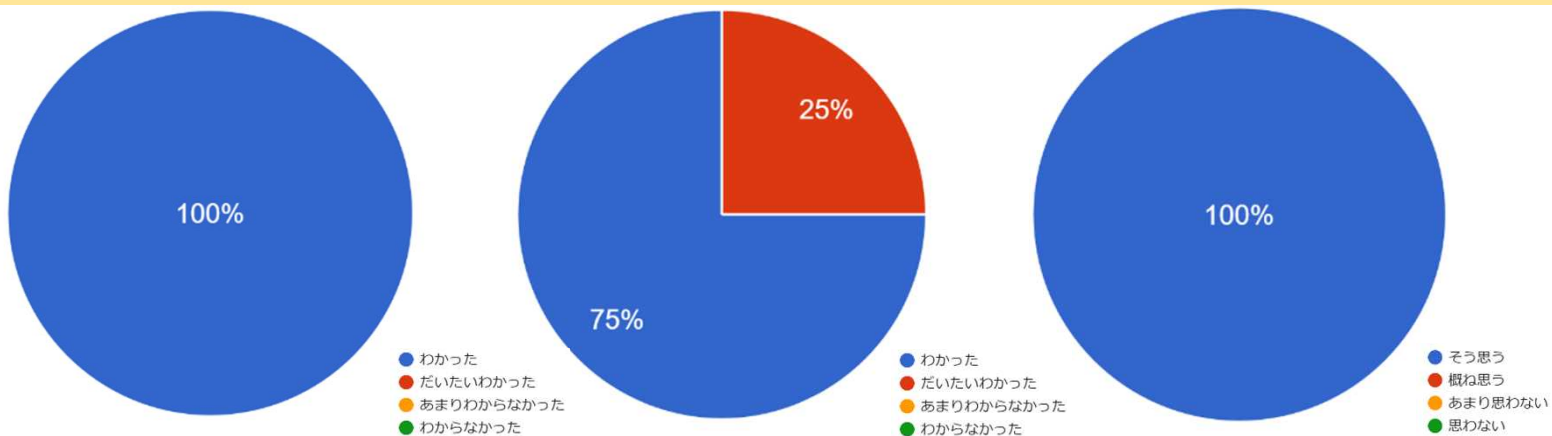


マイ・タイムライン作成

グループワーク結果の一例



児童・教員へのアンケート調査結果



事前準備や早期避難の大切さ

マイ・タイムライン作成の理解度

児童の防災意識の変化（教員）

児童の感想・意見の一例（要約）

- もし、災害が起きたら焦らないで冷静に準備するのが大切だと思った。
- 洪水のこわさがわかって、家族で避難の仕方、やり方がわかってよかったです
- 過去に何度も大きな災害がたくさんあって災害が起こる前に対策をして避難できるようにしたいです。
- 災害は、すごく危険だから事前に準備しないとダメなんだと思いました。

教員の感想・意見の一例（要約）

- 親子で学ぶ機会があっても良いのかなと思いました。また、児童が住んでいる地域で過去に起きた災害の歴史や記録等も知ることができればと思います。